

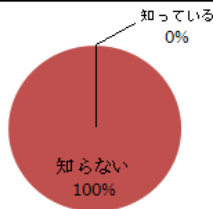
金沢工業大学生がアダプトプログラムを知らず、参加しない

テーマ選定理由

- ・野々市役場テーマ「市民協働の除雪」の内容にアダプトプログラムが掲載されており、関心を持ったから
- ・このことから、アダプトプログラムに参加している金沢工業大学生がいない。これは、アダプトプログラムの認知度の低さが大きいと思われる。
- ・よって私たちは、金沢工業大学生はアダプトプログラムに参加しないということに着目した。
- ・どのようにこの問題が解決できるかに努めていきたい。

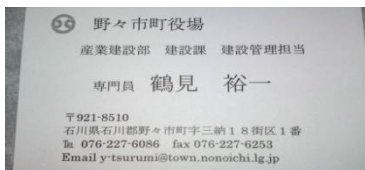
問題点の存在客観立証

校友会20人にアンケートを実施
Q.アダプトプログラムを知っているか？



解決要望の存在立証

- ・野々市役場の鶴見さん:「金沢工業大学生にもアダプトプログラムに参加してもらえたら嬉しい。」



達成条件の主要な特性値

- ・アダプトプログラムを知っている金沢工業大学生の割合
- ・現状値:0% (2011年11月現在)
- ・達成条件値: 大学全体約6500人のうち20%→約1300人

参加者数

- ・現状値:0% (2012年1月現在)
- ・大学全体約6500人のうち参加人数:0%→0人

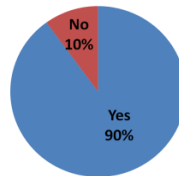
問題が生じている場面



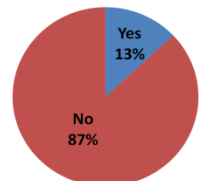
解決要望の存在立証

- ・校友会会員20人に対して聞き取り調査
- ・アダプトプログラムの事を知っていた人は0人
- ・アダプトプログラムについて説明して、概要を知ってもらった上で、改めて質問した。

Q.参加人数を増やしたほうが良いと思うか？



Q.1~2時間程度の説明会を行った場合参加するか？



問題点の解決方法

宣伝教育プログラムのVTR



アダプトプログラムのホームページ



金沢工業大学
2011年度 プロジェクトデザインII
プロジェクトテーマ : 金沢工業大学生がアダプトプログラムを知らず、参加しない
クラス番号 : EE306
チーム番号 : 6
チーム名 : 6
チームメンバー名 : 有北晃悠、岡本良太、黒田雅之、佐伯翔海、佐竹崇、高橋大地
担当教員名 : 松本重男